

ごせん男女共同参画推進計画における指標一覧(令和4年度～令和8年度)

指標	算出方法	担当課	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R8	指標 番号	
			実績	(R5.3.31時点)	(R6.3.31時点)	(R7.3.31時点)	(R8.3.31時点)	(R9.3.31時点)	目標		
基本目標Ⅰ 男女共同参画の意識づくり											
重点課題1 男女共同参画への理解の促進											
(1)	男は男らしく、女は女らしくした方がよいという意見において「そう思わない」と答えた15～19歳の人の割合	市民意識調査	企画政策課	58.8%	-	-	-	-	-	70.0%	1
(2)	男女共同参画研修会における受講後のアンケートで「研修会を受講して、人権問題や男女共同参画に対する理解は深まりましたか」の問いに「大変深まった」「まあまあ深まった」と答えた人の割合	「大変深まった」「まあまあ深まった」と答えた人／受講者×100	企画政策課	95.3%	76.2%	97.5%				95.0%	2
(3)	社会全体でみた場合「男女が平等である」と答えた人の割合	市民意識調査	企画政策課	15.6%	-	-	-	-	-	30.0%	3
	男は仕事、女は家庭を中心にする方がよいという意見において「そう思わない」「どちらかと言えばそう思わない」と答えた人の割合	市民意識調査	企画政策課	74.8%	-	-	-	-	-	80.0%	4
基本目標Ⅱ 男女の心と体を守る環境づくり											
重点課題1 配偶者及び身近な相手からのあらゆる暴力の根絶											
(1)	ドメスティック・バイオレンスについて「内容まで知っている」人の割合	市民意識調査	企画政策課	45.2%	-	-	-	-	-	60.0%	5
	ドメスティック・バイオレンスの相談窓口の認知	市民意識調査	企画政策課	28.6%	-	-	-	-	-	50.0%	6
重点課題2 男女の性の尊重											
(1)	リプロダクティブ・ヘルス/ライツについて「内容まで知っている」人の割合	市民意識調査	企画政策課	1.4%	-	-	-	-	-	10.0%	7
	「生と性の思春期教室」における受講者の満足度	「生と性の思春期教室」における受講者アンケート	こども家庭課	69.0%	69.5%	66.2%				85.0%	8
重点課題3 ライフステージに応じた心と体の健康支援											
(1)	心と体の相談会の開催回数	心の相談会・心の相談日・ワンストップ相談会の開催回数	健康福祉課	56回	54回	57回				58回	9
	特定健康診査の受診率 ・全体 ・男性 ・女性	受診者数/対象者数×100	市民課	38.50% 35.0% 42.2%	39.30% 35.8% 42.9%	未確定				60.0%	10
基本目標Ⅲ 男女がともに安心して働き続けられる環境づくり											
重点課題1 男女平等な雇用環境の整備											
(1)	ハッピー・パートナー企業の登録社数	ハッピー・パートナー企業登録社数	企画政策課	15社	16社	23社				24社	11
	仕事の内容や待遇面で「女性は男性に比べ差別されている」という問いに「そのようなことはないと思う」と答えた人の割合	市民意識調査	企画政策課	62.6%	-	-	-	-	-	70.0%	12
重点課題2 ワーク・ライフ・バランスの普及啓発と促進											
(1)	ワーク・ライフ・バランスという用語について、「内容まで知っている」と答えた人の割合	市民意識調査	企画政策課	13.2%	-	-	-	-	-	20.0%	13
(2)	子育て支援センター年間利用件数	子育て支援センター年間利用者数(延べ人数)	こども家庭課	13,723人	12,976人	11,819人				25,200人	14
	ファミリー・サポート・センター活動件数	ファミリー・サポート・センター活動件数(延べ件数)	こども家庭課	89件	70件	227件				550件	15
	市内の地域密着型サービス提供施設整備数	市内の地域密着型サービス提供施設整備数	高齢福祉課	25	27	28				29	16
重点課題3 女性の活躍推進											
(1)	「現在の社会は、女性にとって働きやすい環境にあると思う」と答えた人の割合	市民意識調査	企画政策課	9.4%	-	-	-	-	-	15.0%	17
	農業における家族経営協定の締結数(累計)	家族経営協定の締結数	農林課	75件	75件	75件				90件	18
	中小企業大学校における女性の研修受講人数(累計)	中小企業大学校における女性の研修受講人数	商工観光課	1人	0	2				27人	19

重点課題4 政策、方針の決定に至るすべての場面への女性の参画促進											
(1)	市の各種審議会等における女性登用率	女性委員数/全委員数×100	企画政策課	24.5%	30.0%	32.2%				40.0%	20
	市の行政委員会における女性登用率	女性委員数/全委員数×100	企画政策課	34.6%	16.4%	16.4%				30.0%	21
	市の管理職(係長以上、ただし消防職・保育士を除く)に占める女性の割合	女性管理職数/全管理職数×100	総務課	30.0%	29.2%	32.5%				35.0%	22
(2)	小・中学校のPTA会長と副会長に占める女性の割合	女性の会長・副会長数/全会長・副会長数×100	生涯学習課	45.8%	42.9% (24/56)	50.0% (30/60)				50.0%	23
	町内会長に占める女性の割合	女性の町内会長数/全町内会長数×100	総務課	7.8%	10.9%	12.4%				13.7%	24
(3)	消防団に占める女性団員の割合	女性消防団員数/全団員数×100	消防本部	3.2%	3.1%	2.9%				5.0%	25
	五泉市防災会議における女性委員の割合	女性委員数/全委員数×100	総務課	9.5%	11.9%	11.9%				15.0%	26
基本目標IV 計画の総合的な推進											
重点課題1 市職員・市役所を挙げた推進体制の整備と強化											
(1)	男女共同参画社会基本法について「内容まで知っている」人の割合	市民意識調査	企画政策課	6.5%	-	-	-	-	-	20.0%	27
	ごせん男女共同参画推進計画について「内容まで知っている」人の割合	市民意識調査	企画政策課	1.2%	-	-	-	-	-	15.0%	28
	市役所男性職員の育児休業取得率	市役所男性職員の育児休業取得者/ 市役所男性職員の育児休業対象者× 100	総務課	7.7%	0%	0%				30.0%	29